

生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	IgA 血管炎患者における腎合併症関連因子の後方視的検討		
1. 研究の目的と方法	<p>IgA 血管炎 (IgA vasculitis: IgAV) は、皮膚にできる紫斑や腹痛、関節症状などを主な症状とする、子供に好発する血管炎の 1 つです。基本的には自然経過で改善する病気ですが、約 20～60% の子供が腎炎を合併します。この腎炎の重症度がその子の将来の健康に大きく影響します。腎炎の重症化を予防または遅らせるためには、早くに腎炎の合併を発見することが重要です。</p> <p>この研究は、過去に東京慈恵会医科大学の 4 つの附属病院（本院、葛飾医療センター、第三病院、柏病院）を受診された小児 IgAV 患者さんの、電子カルテに記録された診療情報を集めて詳しく解析し、腎炎の発症に関連している可能性がある血液や尿の検査値を見つけることを目的に行います。もし、腎炎の発症に関連している検査値が分かれば、将来の IgAV 患者さんの腎炎合併を早くに見つける手がかりにすることができるからです。</p> <p>なお、患者さんの電子カルテのデータの検索や収集は、本院にある臨床研究支援センター内に設置された、SS-MIX2 および疾患レジストリシステムという、4 つの附属病院の電子カルテのデータをまとめて検索・抽出できるシステムを用いて、本院の研究者が行います。</p>		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2029 年 3 月 31 日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	IgAV の患者さんで、2018 年 1 月 1 日～2025 年 9 月 30 日の間に東京慈恵会医科大学の 4 つの附属病院（本院、葛飾医療センター、第三病院、柏病院）を受診された、15 歳以下のお子さん。		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	試料は使用しません。	
	(2) 試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3) 情報の種類	1. 基本情報: 生年月、性別、既往歴 2. 疾患情報: 症状、治療内容 3. 血液・尿検査結果: 血算、TP、Alb、CRP、凝固、IgG/A/M、補体、ASO、第ⅩⅢ因子、血尿、蛋白尿	
	(4) 情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3) の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 当施設の 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学 小児科学講座
		氏名	平野大志

	(2) 当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥
	(3) 当施設の 試料・情報の 管理責任者	東京慈恵会医科大学 小児科学講座 齋藤彩
	(4) 共同で研究 を実施する 施設とその 責任者	この研究では共同で研究を実施する機関はありません。
6. 試料・情報を他 機関とやり取り することについて	この研究では、外部の機関と試料・情報をやり取りすることはありません。 試料・情報の利用開始予定日：2024 年 5 月頃	
【問い合わせ先】	機関名：東京慈恵会医科大学 小児科学講座 研究責任者：講師 平野 大志（ひらの だいし） 窓口担当者：助教 齋藤 彩（さいとう あや） 電話番号：03-3433-1111（内線 3321） 対応時間：平日 9：00 ～ 17：00	

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。